よこはま動物園ズーラシア

「世界カワウソの日」連携イベントと寄付のご報告 ~教育普及を通じて、カワウソの保全を支援~

よこはま動物園では、5月最終水曜日の「世界カワウソの日」(※1)にあわせて、5月14日から6月2日までの間、動物の魅力と保全の大切さを伝える特別企画を実施しました。本企画の収益の一部をカワウソ保全活動の支援にあてるため、関連団体を通じて国際カワウソ保護基金(※2)へ237,200円を寄付しました。

本企画は、カワウソの生態や保全の現状について知っていただくため、保全教育団体「ShoeZ」(※3) と連携し、2018 年よりパネル展示や飼育員によるガイド、2023 年より保全活動への寄付につながる オリジナルエコグッズの販売を継続して実施しています。

さらに本年は、日本アジアカワウソ保全協会(※4)とズーラシアが連携し、保全活動の最前線を伝える講演会を行い、多くの方にカワウソの現状について理解を深めていただきました。









指定管理者:(公財)横浜市緑の協会



お問合せ先

■国際カワウソ保護基金への寄付について

本企画で得られた収益の一部は、連携団体である保全教育団体「ShoeZ」を通じて国際カワウソ保護基金に寄付しました。

寄付金は、野生のカワウソの生息地保全、調査研究、教育啓発活動などに活用されます。

当園は、継続的な寄付に取り組む日本国内の動物園水族館で唯一の施設であり、2023 年から寄付を 行っています。

【寄付金額】

237,200円

【累計寄付額(2023~2025年)】

466,440 円

(内訳: 2023年93.600円、2024年135.640円、2025年237.200円)

■今後に向けて

よこはま動物園ズーラシアは、今後も「動物たちの魅力を通じて、地球の未来を考える」取り組みを 継続し、動物園という場から保全意識の向上に貢献してまいります。

本イベントにご協力・ご参加いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

※1 世界カワウソの日(World Otter Day)

「世界カワウソの日」は、国際カワウソ保護基金が制定した記念日で、毎年 5 月の最終水曜日に世界各地でカワウソに関する啓発活動が行われます。カワウソが直面する環境破壊や違法取引といった課題について関心を高めるとともに、保全への行動を呼びかける日として、多くの動物園、水族館、教育機関などが連携して参加しています。

※2 国際カワウソ保護基金 (International Otter Survival Fund (IOSF))

1993年設立、スコットランド・スカイ島に本部を置く慈善団体。世界 13種のカワウソを対象に、生息地の保全、調査研究、教育普及、リハビリテーション、違法取引対策などを行う国際的機関です。

公式サイト: https://www.otter.org

※3 保全教育団体「ShoeZ(シューズ)」

(Shower of educational activities for conservation at the Zoo)

2014 年に有志で結成された保全教育団体。誰もが気軽に訪れる動物園や水族館で、動物の体の仕組みや自然環境とのつながりを伝え、大切なつながりを守り続けるために一人一人に出来ることを提案し、保全への実践の輪を拡げるためのワークショップを全国の園館と協力しながら展開しています。

公式サイト: http://www.shoez.ip/

※4 日本アジアカワウソ保全協会

アジアを中心とする世界のカワウソ保全を目的に、研究、普及啓発、国際協力を行う団体。国内外の研究者と連携し、保全活動や情報発信を行っています。公式サイト:https://ocsj.asia/

■よこはま動物園ズーラシアについて

◆入 園 料:大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料

毎週土曜日は高校生以下無料(要学生証等)

よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円

◆開園時間:9:30~16:30(入園は16:00まで)

◆休 園 日:毎週火曜日(祝・休日の場合は開園し、翌日休園)、12/29~1/1

◆交 通:相鉄線「鶴ケ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約15分、

JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約18分、

「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約1時間

◆U R L: https://www.hama-midorinokyokai.or.ip/zoo/zoorasia/

◆住 所:横浜市旭区上白根町 1175-1

◆問合せ先:045-959-1000